

令和8年
2026年

3月23日
月曜日

第11914号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6か月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
https://www.shokuniku.co.jp/

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-1-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



JPPAが家畜伝染病予防法の改正等に関する提案書を要請……P3

注目のヘッドライン

令和8年4～6月期の配合飼料供給価格を公表した、1250円値上げ

JA全農は19日、令和8年4～6月期の配合飼料供給価格を公表した。

…詳細はP2

JPPA が家畜伝染病予防法の改正等に関する提案書を要請

…詳細はP2～3

- ▶ 令和8年4～6月期の配合飼料供給価格、1250円値上げ…………… P 2
- ▶ JPPAが家畜伝染病予防法の改正等に関する提案書を要請…………… P 2～3
- ▶ [牛・豚肉の輸入数量予測]4月の牛肉は10・0%減、豚肉は20・2%減か…………… P 3
- ▶ [配合飼料生産量・1月]計190万9916tで前年比1・7%減…………… P 3
- ▶ ポルトガルの食と飲料を紹介するポップアップイベントを表参道で開催中…………… P 4
- ▶ [伊藤ハム、「アルトバイエルン」の新CMを放送ブランドイメージキャラクターは、お笑いコンビの博多華丸・大吉さん…………… 4～5
- ▶ [POSランク2月その他加工肉製品]「ほぐしサラダチキン」が首位…………… 5
- ▶ [POSランク2月冷凍畜産素材]「北海道ジンギスカン 冷凍」が首位…………… P 5
- ▶ [鶏肉輸入予測数量]4月は計5万2350tで9・7%増…………… P 5
- ▶ 【東京食肉卸売市場】牛はもちあい、豚は強もちあい…………… P 6
- ▶ 【大阪市食肉卸売市場】牛は当面高値推移、豚今週も高値で推移か…………… P 6
- ▶ 井筒まい泉(株)、春キャベツの黒豚メンチかつを期間限定販売…………… P 6
- ▶ [輸入牛現物相場]連休前の需要と通関遅れで逼迫感非常に強い…………… P 7
- ▶ 【ブローラー市中現物相場】ブラジル産逼迫感一層強まる…………… P 7
- ▶ その他加工肉製品2月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次…………… P 8
- ▶ 冷凍畜産素材2月POS売れ筋品目 ベストランキング月次…………… P 9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]19日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]19日…P11

伊藤ハム

改訂新版 牛枝肉・部分肉の分割と商品化

職人の技 カラー写真 丁寧な解説

B5判/216頁
定価 5,500円 (税込) (送料別)

食肉通信社

令和8年4～6月期の配合飼料供給価格、1250円値上げ

JA全農は19日、令和8年4～6月期の配合飼料供給価格を公表。飼料情勢・外国為替情勢などを踏まえ、令和8年1～3月期に対し、全国全畜種総平均トン当たり約1250円値上げすることを決定した。なお、改定額は、地域別・畜種別・銘柄別に異なる。飼料情勢は次の通り。

とうもろこしのシカゴ定期は、昨年12月には440セント/ブッシェル前後で推移していたが、今年1月12日の米国農務省発表の需給見通しで米国産とうもろこしの生産量が市場予想を上回ったことなどから、420セント/ブッシェル台まで下落。その後、米国産とうもろこしの輸出需要が好調であることや中東情勢の緊迫化を受けて堅調に推移し、現在は460セント/bu前後となっている。なお、シカゴ定期に加算される内陸産地からの集荷コストなどは、米国産とうもろこしの輸出需要が好調に推移していることや米国の寒波による物流の混乱などから上昇。今後は、南米産の作柄や米国産新穀の作付動向などに左右される相場展開が見込まれる。

大豆かすのシカゴ定期は、12月には330ドル/トン前後で推移していたが、1月12日の米国農務省発表の需給見通しで米国産大豆の生産量が市場予想を上回ったことや南米産大豆の豊作期待などから、1月中旬には320ドル/t前後まで下落。その後、中国が米国産大豆を追加購入するとの期待感や中東情勢の緊迫化を受けて相場は上昇し、現在は350ドル/t

前後で推移。国内大豆かす価格は、為替円安やシカゴ定期の上昇などから値上がりが見込まれる。

米国ガルフ・日本間のパナマックス型海上運賃は、昨年11月には54ドル/t前後で推移していたが、南米産大豆の端境期を迎え船腹需給が緩和したことなどから、1月上旬には46ドル/t台まで下落。その後、原油相場が上昇していることなどから反転し、現在は70ドル/t前後で推移。今後は、中東情勢の緊迫化を受けて原油相場が高騰していることや、南米産の新穀大豆の輸送が本格化することなどから、海上運賃は堅調に推移することが見込まれる。

外国為替は、昨年12月上旬には156円前後で推移していたが、1月中旬には衆議院解散報道を受けて積極財政政策が進むとの見方が強まったことなどから一時159円台まで円安が進行。その後、日米当局による為替介入観測が広がり2月中旬には153円前後まで円高となったが、2月下旬には日銀の利上げ観測が後退したことや、3月上旬には中東情勢の緊迫化を受けて円安が進み、現在は159円前後で推移。今後は、日米の金融政策の動向や中東情勢などに左右される相場展開が見込まれる。

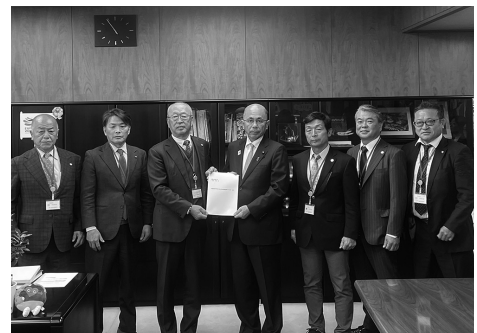
以上から、為替の円安に加え、シカゴ定期などの上昇によりとうもろこしや大豆かすの価格が値上がりとなることなどから、令和8年4～6月期の配合飼料価格は前期比値上げとなる。

JPPA が家畜伝染病予防法の改正などに関する提案書を提出

日本養豚協会 (JPPA) は19日、家畜伝染病予防法の改正など養豚農業振興にかかわる提案を根本幸典農水副大臣に提出した。

豚熱発生農場の選択的殺処分への移行については、生産者の意見を聴取し、防疫措置およびその後の農場管理などにおいて、個々の経営および生産活動に不要な負担を強いることがないよう制度を設計するとともに、その円滑な実施について自治体および関係者を適切に指導すること。また、安定的な経営維持の観点から殺処分はまん延防止に必要な範囲で行

うこととし、やむを得ず殺処分される豚への手当金や安心して経営を維持、継続す



るための家畜防疫互助事業などにより発生農家へ十分な支援を行うことなどが示された。

これについて根本副大臣は「養豚農家の数が減少する中、消費者の需要に対ししっかり供給いただけていることは、生産者の努力のたまものだと思っている。私も消費者の一人であり、心から敬意を示したい。養豚を取り巻く情勢をみると、豚熱やアフリカ豚熱と

いった疾病対策や資材高騰への課題があるので、農水省でもしっかりと取り組んでいきたい。今後、国会の中で豚熱への対応を改正していくので、皆さんと意見交換をしながら進めていきたい」と回答した。

【牛・豚肉の輸入数量予測】4月の牛肉は10・0%減、豚肉は20・2%減か

農畜産業振興機構は19日、国内の主な輸入事業者で構成する牛肉および豚肉輸入動向検討委員会を開き、2～4月の牛肉と豚肉の輸入数量を予測、公表した。

それによると牛肉輸入量は、3月の冷蔵品は1万1800t(前年同月比11・5%減)と前月の予測より上方修正、冷凍品は1万6800t(4・5%減)と下方修正され、合計2万8600t(7・6%減)と予測。4月の冷蔵品は1万3600t(8・3%減)、冷凍品は3万4200t(10・5%減)で、合計4万7800t(10・0%減)を見込んでいる。このため、合計の3カ月平均は3万5600

tと前年同期を5・8%下回ると予測している。

豚肉輸入量は、3月の冷蔵品は3万4800t(4・0%増)と上方修正、冷凍品は3万7700t(16・0%増)と下方修正されたものの、引き続き前年を大きく上回っており、合計は7万2500t(9・9%増)と予測。4月の冷蔵品は3万5400t(1・2%減)、冷凍品は3万9500t(32・0%減)と激減が予測され、合計7万4900t(20・2%減)と2桁の減少を見込んでいる。このため、合計の3カ月平均は7万1800tと前年同期を7%下回ると予測している。

【配合飼料生産量・1月】計190万9916tで前年比1・7%減

農水省が19日に公表した1月の配合飼料の生産・出荷・在庫状況(速報版)によると、生産量は190万9916t(前年同月比1・7%減)、出荷量は192万3530t(1・6%減)となった。

そのうち養鶏用をみると、成鶏は生産量が45万2247t(0・3%減)、出荷量が46万466t(0・1%増)、ブロイラーは生産量が32万7402t(1・6%増)、出荷量が32万8742t(1・4%増)となっている。育すうは生産量が5万3926t(5・2%増)、出荷量が5万4079t(4・3%増)となった。

養豚用の肉豚は生産量が21万2615t(0・4%増)、出荷量が21万6849t(1・3%増)、子豚の生産量、出荷量は前年同月を下回った。

肉牛用は生産量が36万2100t

(6・7%減)、出荷量は36万2100t(6・7%減)。子牛用は生産量、出荷量ともに前年同月を下回った。

配合飼料生産・出荷・在庫状況

単位:トン、%

	区分	生産量	前年比	出荷量	前年比	当月末在庫
養鶏用	計	833,575	100.8	843,287	100.8	10,541
	育すう	53,926	105.2	54,079	104.3	1,233
	成鶏	452,247	99.7	460,466	100.1	4,514
	ブロイラー	327,402	101.6	328,742	101.4	4,794
養豚用	計	457,745	97.8	463,871	98.4	14,944
	ほ乳期	52,996	98.8	52,578	98.8	6,790
	子豚	117,475	93.6	119,570	94.2	2,400
	肉豚	212,615	100.4	216,849	101.3	3,596
養牛用	種豚	74,659	96.7	74,874	96.7	2,158
	乳牛用計	252,492	98.4	248,006	98.2	29,834
	うち子牛用	14,068	102.7	13,029	96.8	3,874
	肉牛用計	362,100	93.3	364,551	93.6	30,149
	うち子牛用	48,814	92.0	48,470	92.8	9,232

注:工場数129

ポルトガルの食と飲料を紹介するポップアップイベントを 表参道で開催中—ポルトガルフーズ

ポルトガルの生産者と世界の市場をつなぐ非営利団体であるポルトガルフーズは3月19日から4月5日までの期間限定で、東京都港区の「Spiral Café」において、ポルトガルの食と飲料、食文化を紹介するポップアップイベント「Spring Tides in Omotesando ひとくちで、ポルトガルへ。」を開催している。日本市場におけるポルトガル食品・飲料の認知向上と、日本の洗練された食文化との新たなつながりを築くことを目的としている。会場では、ポルトガルのシーフード、チーズ、生ハム、菓子類、ワインなど、さらに調理済み食品など、多様なガストロノミーを紹介する。

会期初日には、関係者などを招いてのオープニングレセプションが開催された。ジルベルト・ジェロニム駐日ポルトガル共和国大使(下写真)は「ポルトガルと日本の関係は永い歴史があり、日本国内を旅行するときさまざまなところにポルトガルの影響を垣間見ることができる。ただ、今日のポルトガルの食文化は、日本の皆さまがよく知っている味にとどまっていない。昨年、大阪・関西万博のパビリオンにおいても存在感を示し、ポルトガルの近代的な食文化を知っていただく機会を設けることができた。現代のポルトガル料理は、大西洋の産物である缶詰製品から、山岳地帯の産物としてのチーズや加工肉製品、国際的に認知されたワインやスイーツなど、これらすべてが地中海の伝統の最高峰と融和したものだ。ポルトガルと日本の文化の親和性が高いことにもみられるように、ポルトガルの食品にとって、日本は“自然”な市場となるだろう。日本の皆さまがポルトガル製品に関心を寄せてくださって

いることもその証明だと考えている」と期待を寄せた。

さらに主

催者を代表して、ポルトガルフーズのデオリング・シルヴァ取締役が今回のイベントの目的や概要などについて説明。シルヴァ取締役は「ポルトガルの食品・飲料分野は、高い品質と多様生で世界的に評価されている。豊かな農業と海洋の伝統に支えられたポルトガルの食文化は、伝統と革新を融合させた魅力を持ち、近年は世界市場へと広がっている」とした上で、「ポルトガルは日本のプレミアム市場においてまだ十分に認知されておらず、今こそ市場イメージを形成できる重要な機会。今回のイベントを通じて、ポルトガルを高品質で現代的な食品の産地として位置付け、市場での認知と信頼を確立することを目指す」とした。

また、今回提供されるカフェメニューについて、「Spiral Café」の星川弘シェフが説明。会期中は、ポルトガルの伝統的な調味料である「チキンピリピリ」を使用した「薩摩鶏のポルトガル風グリル」など、ポルトガルをテーマにしたさまざまなメニューを楽しむことができる。



伊藤ハム、「アルトバイエルン」の新CMを放送 ブランドイメージキャラクターは、お笑いコンビの博多華丸・大吉さん

伊藤ハムは、「アルトバイエルン」のブランドイメージキャラクターにお笑いコンビの博多華丸・大吉さんを新たに起用し、新テレビCM「博多弁の男」篇の全国放映を20日から開始した。

同商品は1日から、従来の「The GRAND アルトバイエルン」からブランド名を「アルトバイエルン」に変

更し、12年ぶりにリニューアル発売している。

「アルトバイエルン」は、原料肉を同社伝承の製法で72時間熟成させ、肉のうまみを引き出したウインナーで、コクと深みのある余韻が特徴のフラッグシップブランドである。新CMは、「アルトバイエルン=おいしいウインナー」であることを訴求する内容となっ

ている。キーメッセージは「こんなにおいしいウインナー、あると?」。福岡県出身の博多華丸・大吉さんによる軽快なテンポの掛け合いと、思わず食べたくなるシズル感の演出を通じて、「アルトバイエルン」の食べた瞬間の満足感と、どんなメニューにも合う“おいしいウインナー”の魅力が伝わるイメージとなっている。

る。CMでは、2人が食卓を囲みながら「アルトバイエルン」を味わう様子を描写。焼き上がったウインナーを口にした際の香ばしきや肉の旨み、コクの広がりや表現し、「あると?」「バイエルン!」というテンポの良い掛け合いで印象付ける構成となっている。

【POSランク2月その他加工肉製品】「ほぐしサラダチキン」が首位

(株)KSP—SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した2月POS/その他加工肉製品売れ筋ランキングによると、シジシージャパン「ほぐしサラダチキン」(100g)が首位だった。

2位はイオントップバリュ「旨みをとじ込める低温調理 手仕込みローストビーフシルキーカット」(110

g)、3位は日本ハム「ローストサラダチキン プレーン 糖質ゼロ」(52g×3)、4位はシジシージャパン「サラダチキンプレーン」(125g)、5位はプリマハム「サラダチキン3連プレーン」(180g)だった。対象店舗1067店舗の総販売金額は2億7884万572円。

【POSランク2月冷凍畜産素材】「北海道ジンギスカン 冷凍」が首位

(株)KSP—SPが全国食品スーパーマーケットから独自に収集した2月POS/冷凍畜産素材売れ筋ランキングによると、伊藤ハム「北海道ジンギスカン 冷凍」(200g×3)が首位だった。

2位はブラジル産「骨なしチキン 冷凍」(2kg)、

3位は長沼成吉思汗「ロースジンギスカン」(300g)、4位は幸栄物産「国産豚肉小間切れ 冷凍」(750g)、5位はマツオ「味付特上ラム」(400g)だった。対象店舗1067店舗の総販売金額は3095万8349円

【鶏肉輸入予測数量】4月は計5万2350 tで9・7%増

日本食肉輸出入協会は19日、鶏肉輸入動向検討委員会を東京都内で開催し、2月～4月の鶏肉輸入数量を予測した。それによると、2月は計4万8400t(前年比1・5%増)で、ブラジルが3万3千t(4・9%増)、タイが1万5千t(3・4%減)、米国が350t(44・4%減)、その他の国が50t(38・7%減)。

3月は計4万7030t(11・2%増)で、ブラジルが3万1千t(17・8%増)、タイが1万5200t(2・5%減)、米国が780t(97・5%増)、その他の国が50t(約17倍増)。4月は計5万2350t(9・7%増)で、ブラジルが3万6千t(18・7%増)、タイが1万5500t(7・7%減)、米国が800t(55・6%増)、その他の国が50t(36・7%減)。

鶏肉のわが国への主要輸出国であるブラジル、タ

イおよび米国における現地価格の高値傾向が続いている。輸入状況については、円安の影響もあり輸入価格が高騰しているが、外食などの堅調な国内需要を反映して順調に推移している。

タイにおいては鶏の発育不良などにより生産量が低下している模様である。イラン軍事衝突の影響については、現時点ではわが国の鶏肉輸入への影響は顕在化していないが、原油価格上昇による各種生産コストの上昇、海上運賃の上昇などの懸念材料も想定されていることから、引き続き、その動向を注視していく必要がある。その他にも、ブラジルやタイにおけるワーカー不足やHPAI(高病原性鳥インフルエンザ)の発生などの動向についても注視していくとしている。

【東京食肉卸売市場】牛はもちあい、豚は強もちあい

〔牛〕前週、和牛去勢は高騰していた3～4等級も含め全面安で始まった。150円ほど下げた5等級はその後やや戻したが、品質が良いものの中でも一部を除きそれほど値が伸びておらず、4等級も弱もちあいとなった。4等級と5等級との差が一段と縮まった。和牛3～4等級や交雑牛の引き合いは、変わらず強いものの、高値疲れがみえている。

部分肉の動きをみると、卒業・入学や花見イベントなどに向けて引き合いが強まっている。輸入・国産ともに供給が潤沢とはいえないことから、ほとんどの部位で「バランスよく売れている」(卸)ようで、和牛はヒレ、カタロースが値を上げている。バラは和牛、交雑牛ともに動きはまだ鈍いが引き合いがでている。今週から、上場は少なくなると見られており、和牛去勢A5は2500

～2600円、A4は2400～2500円、去勢B4が1600～1700円、B3が1550～1650円か。

〔豚〕前週も前半の出荷頭数は少なく、全国と畜頭数は6万頭台前半の日が続いた。週半ばからは徐々に7万頭近くまで増えたものの、一時期に比べれば多くはない。一方、需要の端境期であり、末端の荷動き自体は決して芳しくはないものの、相場は引き続き上昇傾向となっており、上物価格は700円近い価格を付けている。寒の戻りもあり、鍋物需要も一部ではみられる。

今週からは学校なども春休みに入るため、学校給食に向けた手当などは止まる反面、春休みの行楽需要などは増加が期待される。さらに、気候にもよるが、花見需要なども見込まれる。焼き材などの需要も徐々に増えていきそうだ。今週も強もちあいだ。

【大阪市食肉卸売市場】牛は当面高値推移、豚今週も高値で推移か

〔牛〕モノによって価格差がみられるため実感しづらい面もあるが、前週は加重平均価格でみると和牛A5等級は2600～2700円となっており、かなりの高値となっていることが分かる。A4等級も2300円台となっており、全国的な和牛出回り頭数の不足感から、相場が高止まりしている。4等級が5等級の価格を上回るケースもみられ、和牛全体のニーズの高さが感じられる相場となっている。

これも5月の大型連休を見越したもので、有給などの活用で長期連休も見込める今回の連休には期待がかかるところだ。3月から4月前半までは、このまま高値相場を保つものとみる。

〔豚〕豚枝肉も、春の訪れを前に高値となっている。上場頭数も多くはないことから、今週も600～700円の高値が見込まれる。

井筒まい泉(株)、春キャベツの黒豚メンチかつを期間限定販売

井筒まい泉(株)は、昨年同期間限定で発売し、好評を博した「春キャベツの黒豚メンチかつ」(297円/税込み)を25日に発売する。5月5日までの期間限定販売予定。

「春キャベツの黒豚メンチかつ」は、千葉県銚子産の春キャベツと黒豚をたつぷり使用し、旬の春キャベツならではのやさしい甘みとシャキシャキとした食感、ジューシーな黒豚の旨みが楽しめる一品。

また、同日から「春キャベツの黒豚メンチかつ」をバンズに挟んだ「ミニキャベツメンチかつバーガー」も販売する。春キャベツの甘みと黒豚のうまみが広がる、春にぴったりの限定バーガー。6月23日までの期間限定販売を予定している。

それぞれエキュート秋葉原店および、揚げ物の取扱いが無い店舗を除く、全国のまい泉直営店にて販売する。

【輸入牛現物相場】 連休前の需要と通関遅れで逼迫感は非常に強い

チルドの豪州産では連休を前に多くの部位の在庫が逼迫し、赤身を中心に「需要はあるのに売り物がな^{ひっぽく}い」という状況となった。連休明けの23日に通関切れの商品が入ってくるとみられ、しばらく続いてきた品薄感の回復が期待される。米国産ではチャックアイロールがグレードを問わず在庫が薄くなっており、荷動きはショープレ中心だ。今後6月頃まではさらなる価格上昇が見込まれ、その先は不透明だ。現地ではトリミングの需要の高まり、輸入各国の買い気の強

まりなどで相場が上昇。為替の動きもいまだ落ち着いていない。

フローズンでは豪州産のモモ系の引き合いが強い。チルドの逼迫感、チルフロ玉の枯渇といった状況から代替需要が伸びているが、フローズンは買付量が限られているので、十分対応できているとはいえない。米国産ではショープレの相場がチルドに近づいてきている。チョイスグレードのチャックアイロールは代替としてカナダ産(キロ単価1950円〜)なども提案しているが、世界的な需要が高まっており、取扱量は限られている。

【輸入牛肉現物相場】 円/キロ

		グラス	ショートグレイン
豪州産	トップサイド	1,480 ~ 1,530	1,550 ~ 1,750
	シックフランク	1,400 ~ 1,500	1,480 ~ 1,650
	アウトサイド	1,450 ~ 1,550	1,450 ~ 1,650
	ポイント	1,380 ~ 1,480	1,450 ~ 1,700
	ナーベル	1,100 ~ 1,200	1,250 ~ 1,350
	ランプ	1,650 ~ 1,720	1,750 ~ 2,000
	クロッド	1,350 ~ 1,400	1,450 ~ 1,700
	チャックロール	1,600 ~ 1,650	1,750 ~ 1,900
	チャックテンダー	1,450 ~ 1,500	1,550 ~ 1,850
	キューブロール	3,400 ~ 3,700	4,000 ~ 4,500
	ストリップロイン	2,600 ~ 2,700	2,700 ~ 3,100
	テンダーロイン	4,200 ~ 4,600	4,700 ~ 5,200
豪州産	チャック&ブレード	-	-
	ポイント	-	-
	ナーベル	1,050 ~ 1,280	-
	カウミート	1,150 ~ 1,300	-
F	トップサイド	1,400 ~ 1,450	-
	シックフランク	-	-

		チルド	フローズン
米国産	スクウェアカットチャック	-	-
	ショルダークロッド	1,700 ~ 1,800	1,550 ~ 1,650
	ショートプレート	1,150 ~ 1,280	1,100 ~ 1,250
	ボンレスショートリブ(チョイス)	5,850 ~ 6,540	-
	ボンインショートリブ	-	-
	チャックリブ(チョイス)	2,700 ~ 3,550	2,250 ~ 2,350
	ストリップロイン(チョイス)	4,300 ~ 4,800	-
	リブアイロール(リップオン)	5,200 ~ 5,500	-
	テンダーロイン	5,700 ~ 6,000	-
	ステーキレディ	-	-
	チャックアイロール(チョイス)	2,400 ~ 3,110	2,000 ~ 2,300
	同(プライム)	2,700 ~ 3,160	2,200 ~ 2,350

【ブロイラー市中現物相場】 ブラジル産逼迫感一層強まる

◇国産物 生鮮モモは日経荷重の東京相場で830円台と先週からやや値を上げた。消費者の節約志向、輸入物の高騰などからの代替需要もあり動きが良い。生鮮ムネは動きこそやや鈍いものの510円前後でおおむね高止まり。冷凍モモも輸入物からの産地シフトもあり高止まり。

◇輸入物 ブラジル産、タイ産ともモモ正肉キロ770円前後、カット物はキロ815円前後で高止まり。年度末かつ春の行楽シーズンを控え、外食、中食とも需要の非常に高い時期だが、現地の価格も高く、輸出に振り向けられる量も少

ない。とくに輸入量が減少しているブラジル産の逼迫感が強まった。外食などでの代替需要もあり、米国産BILは値を上げた。

単位:円/キロ

ブロイラー現物相場 単位:円/キロ

国産冷凍物	
モモ正肉(産地凍結)	750~790
ムネ正肉(〃)	410~490
手羽モト(〃)	300~350
手羽サキ(〃)	玉なし
砂キモ(〃)	玉なし
ササミ(〃)	380~500

輸入物	
米国産モモ正肉(240gUP)	玉なし
米国産ジャンボレッグ(350gUP)	350中心
米国産BIL	530~550
ブラジル産モモ正肉	760~780
ブラジル産モモ角切り	800~830
ブラジル産皮なしモモ正肉	770中心
ブラジル産グリラー(1000gUP)	450~470
ブラジル産手羽サキ(50gUP)	600中心
タイ産モモ正肉	760~780
タイ産モモ角切り(25~30g)	800~830
米国産モモ串	玉なし

その他加工肉製品2月 POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2026年2月 対象店舗数:1,067店舗 品目合計:2億7,884万572円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	シジシージャパン ほぐしサラダチキン 100g	6,146,905	29,252	210.1	2.2	3.4	26.2
2	イオントップバリュ 旨みをとじ込める低温調理 手仕込みローストビーフ シルキーカット 110g	5,459,832	10,586	515.8	2.0	1.3	9.8
3	日本ハム ローストサラダチキン プレーン 糖質ゼロ 52g×3	5,272,706	19,206	274.5	1.9	2.3	39.9
4	シジシージャパン サラダチキンプレーン 125g	5,035,908	24,403	206.4	1.8	2.9	26.5
5	プリマハム サラダチキン3連プレーン 180g	4,253,880	15,385	276.5	1.5	1.8	31.3
6	伊藤ハム ソラチのたれ使用ジンギスカン 180g×3	4,138,692	4,774	866.9	1.5	0.6	6.2
7	丸大食品 サラダチキン切落し プレーン 100g	3,924,014	19,105	205.4	1.4	2.3	37.4
8	伊藤ハム チキンナゲット超大容量ジッパー 610g	3,854,351	6,475	595.3	1.4	0.8	14.3
9	プリマハム サラダチキン3連ハーブ 180g	3,666,586	13,235	277.0	1.3	1.6	29.6
10	日本ハム ローストサラダチキン ハーブ 糖質ゼロ 52g×3	3,335,862	12,215	273.1	1.2	1.4	38.1
11	イオントップバリュ 旨みをとじ込める低温調理 手仕込みローストビーフ シルキーカット 60g	3,142,333	8,949	351.1	1.1	1.1	9.8
12	丸大食品 サラダチキン切落し ハーブ 100g	3,086,740	15,098	204.5	1.1	1.8	37.9
13	丸協食産 牛シロモツ 400g	2,870,419	4,130	695.0	1.0	0.5	8.8
14	伊藤ハム ソラチオリジナルのたれ使用 ロースジンギスカン 200g×3	2,859,915	2,697	1,060.4	1.0	0.3	5.6
15	イオントップバリュ 旨みをとじ込める低温調理 手仕込みローストビーフ シルキーカット 187g	2,733,932	3,376	809.8	1.0	0.4	6.8
16	プリマハム 香薫ミニステーキ 86g	2,729,283	12,363	220.8	1.0	1.5	42.5
17	シジシージャパン サラダチキンブラックペッパー 125g	2,215,754	10,893	203.4	0.8	1.3	24.7
18	丸協食産 ローストビーフ和風仕立て 90g	2,177,351	5,258	414.1	0.8	0.6	6.7
19	スターゼン ふんわりローストビーフ切り落し 90g	2,167,545	3,708	584.6	0.8	0.4	2.5
20	米久 くらし 肉だんご 330g	2,157,257	7,728	279.2	0.8	0.9	5.8
21	プリマハム 糖質ゼロ サラダチキン プレーン 100g	2,124,334	8,489	250.3	0.8	1.0	25.6
22	丸大食品 サラダチキン切落しスモーク 100g	2,123,077	10,449	203.2	0.8	1.2	27.1
23	シジシージャパン CGCサラダチキンハーブ 125g	2,115,694	10,519	201.1	0.8	1.2	25.3
24	日本ハム 蒲焼鶏スライス 103g	2,104,427	8,086	260.3	0.8	1.0	16.3
25	恵風 恵風 牛すじ串 4本	2,020,897	5,089	397.1	0.7	0.6	7.8
26	伊藤ハム こてっちゃん もつ鍋醤油味 480g	2,006,806	5,412	370.8	0.7	0.6	43.8
27	紀文食品 牛すじ 3本 54g	1,978,220	5,597	353.4	0.7	0.7	6.3
28	プリマハム ヘルシー 糖質ゼロ サラダチキン スモーク 100g	1,956,832	7,958	245.9	0.7	0.9	24.3
29	プリマハム 炭火焼ローストビーフ 120g	1,741,662	2,442	713.2	0.6	0.3	12.7
30	丸協食産 焼肉用牛ホルモン 180g	1,739,765	4,460	390.1	0.6	0.5	9.3
31	プリマハム 合鴨スモーク 170g	1,684,326	5,107	329.8	0.6	0.6	26.4
32	伊藤ハム こてっちゃん もつ鍋味噌味 480g	1,670,497	4,481	372.8	0.6	0.5	40.0
33	星山商店 白ホルモン味付け 400g	1,636,571	1,721	950.9	0.6	0.2	1.8
34	紀文食品 おでんや 味がしみ込んだ牛すじ串3本 65g	1,608,206	3,424	469.7	0.6	0.4	21.0
35	シジシージャパン サラダチキン スモーク 110g	1,585,061	7,861	201.6	0.6	0.9	19.5
36	アマタケ サラダチキン プレーン 100g	1,551,647	5,673	273.5	0.6	0.7	12.5
37	プリマハム サラダチキンハーブ 100g	1,489,692	5,950	250.4	0.5	0.7	24.3
38	伊藤ハム 糖質0 サラダチキン ハーブ 168g	1,471,705	4,921	299.1	0.5	0.6	10.9
39	シジシージャパン サラダチキン チャーシュー 125g	1,447,218	7,271	199.0	0.5	0.9	18.7
40	奥野壽久商店 牛すじ 18g×4	1,434,886	3,562	402.8	0.5	0.4	4.2
41	カネテツデリカフーズ 味付け牛すじ肉真空 3串 94g	1,401,830	2,817	497.6	0.5	0.3	13.9
42	西日本パッカー 西日本パッカー 牛すじ	1,395,586	2,028	688.2	0.5	0.2	2.2
43	丸協食産 コリコリ塩ホルモン 200g	1,367,695	3,892	351.4	0.5	0.5	13.8
44	プリマハム サラダチキンバー スモークペッパー 67g	1,324,386	7,837	169.0	0.5	0.9	30.5
45	エム・ディー 国産牛ローストビーフスライス 70g	1,323,152	1,964	673.7	0.5	0.2	1.7
46	丸大食品 サラダチキンロースト 黒胡椒 78g	1,302,887	6,005	217.0	0.5	0.7	25.6
47	イオントップバリュ イオンローストチキン切落とし 100g	1,276,583	6,027	211.8	0.5	0.7	7.4
48	フードリエ 紅茶鴨スモーク 160g	1,267,318	3,948	321.0	0.5	0.5	24.7
49	米谷産業 炭や 塩ホルモン 150g	1,257,373	2,384	527.4	0.5	0.3	5.4
50	プリマハム 合鴨バストラミ 170g	1,221,786	3,795	322.0	0.4	0.5	25.5

冷凍畜産素材2月POS売れ筋品目 ベストランキング月次

出典:KSP-POS 地区:全国、業態:全国食品スーパーマーケット、期間:2026年2月 対象店舗数:1,067店舗 品目合計:3,095万8,349円

順位	メーカー名 / アイテム名	金額	数量	平均価格	金額シェア	数量シェア	販売店率
1	伊藤ハム 北海道ジンギスカンR 冷凍 200g×3	2,427,576	2,204	1,101.4	7.8	4.9	3.1
2	ブラジル 骨なしチキン 冷凍 2kg	2,406,180	1,741	1,382.1	7.8	3.9	1.0
3	長沼成吉思汗 ロースジンギスカ 300g	1,187,078	1,452	817.6	3.8	3.2	1.3
4	幸栄物産 国産豚肉小間切れ 冷凍 750g	1,057,588	1,098	963.2	3.4	2.5	3.5
5	マツオ 味付特上ラム 400g	1,055,950	831	1,270.7	3.4	1.9	5.3
6	全農チキンフーズ 国産若鶏むね肉 凍結品 2kg	888,720	644	1,380.0	2.9	1.4	1.8
7	坂口精肉店 豚ジンギスカン 400g	846,028	1,287	657.4	2.7	2.9	4.2
8	マツオ ジンギスカン 味付け特上ラム 冷凍 350g	763,589	527	1,448.9	2.5	1.2	6.7
9	プリマハム ラムショルダーNZ産 500g	738,363	376	1,963.7	2.4	0.8	1.8
10	東日本フード 醤油ジンギスカン 400g	711,834	774	919.7	2.3	1.7	5.6
11	全農チキンフーズ 国産若鶏むね肉 凍結品 2kg	687,240	498	1,380.0	2.2	1.1	1.9
12	エイメイフーズ 国産若鶏ささみ 凍結品	636,363	637	999.0	2.1	1.4	2.3
13	ホクレン農業協同組合連合会 ホクレンの豚ジンギスカン特製しょうがタレ 800g	531,843	582	913.8	1.7	1.3	2.3
14	長沼成吉思汗 マトン味付け 300g	511,338	628	814.2	1.7	1.4	1.2
15	セントラルフード フードリンク 国産若鶏むね肉バラバラミンチ 冷凍 400g	466,463	937	497.8	1.5	2.1	1.9
16	ジャパンファーム 鹿児島県産若どりもも肉 1kg	454,209	363	1,251.3	1.5	0.8	0.3
17	ジャパンファーム 鹿児島県産若どりむね肉 1kg	421,228	545	772.9	1.4	1.2	0.3
18	佐久精肉店 みしま味付ジンギスカン 600g	404,997	402	1,007.5	1.3	0.9	0.1
19	プリマハム ラムしゃぶ 250g	382,740	392	976.4	1.2	0.9	1.8
20	JA全農ミートフーズ 国産豚ロース味噌漬け 九州麦味噌使用 160g	367,637	1,012	363.3	1.2	2.3	5.3
21	幸栄物産 国産豚ミンチZ 冷凍 820g	357,785	378	946.5	1.2	0.8	1.4
22	マルニ食品 ホルモン焼 160g	342,536	1,143	299.7	1.1	2.6	3.9
23	NTCデリバ NTC・デリバ 冷凍馬肉ユッケ 50g	316,650	760	416.6	1.0	1.7	3.5
24	坂口精肉店 塩ホルモン 200g	315,866	1,095	288.5	1.0	2.4	3.4
25	ブラジル マテ茶鶏もも 2kg	295,320	214	1,380.0	1.0	0.5	0.8
26	栗食 冷凍 国産豚ミンチ肉 400g	289,919	581	499.0	0.9	1.3	1.7
27	潤屋 マトンロース 500g	286,401	182	1,573.6	0.9	0.4	2.0
28	プライフーズ 国産若鶏むね肉 冷凍 1kg	272,493	289	942.9	0.9	0.6	1.6
29	JA全農ミートフーズ 国産豚ロース味噌漬け 西京漬け 170g	269,604	746	361.4	0.9	1.7	2.5
30	ホクレン農業協同組合連合会 北海道焼肉豚ジンギスカン特製コク旨たれ 200g	261,223	877	297.9	0.8	2.0	0.9
31	千興ファーム 鮮馬刺しカナダ産赤身スライス 40g	259,698	315	824.4	0.8	0.7	5.2
32	アンドウフーズ 国産牛小腸カット 冷凍 180g	256,397	466	550.2	0.8	1.0	0.6
33	千興ファーム 鮮馬刺しユッケ 50g	254,845	380	670.6	0.8	0.9	5.0
34	いわちく 国産豚味付け生ホルモンミックス 400g	240,182	463	518.8	0.8	1.0	2.3
35	ブラジル マテ茶 とりもも肉 BL55 2kg	237,533	163	1,457.3	0.8	0.4	1.0
36	NTCデリバ 馬刺しスライス 3種盛 モモ ロース コウネ 120g	231,983	158	1,468.3	0.8	0.4	3.3
37	昭和食品 国産もも串冷凍 10本	211,110	295	715.6	0.7	0.7	1.2
38	協和食品 横手水産 冷凍 やわらか牛すじ 200g	202,959	417	486.7	0.7	0.9	2.2
39	NTCデリバ NTC・デリバスライス 馬刺し 冷凍 50g	193,012	312	618.6	0.6	0.7	4.2
40	NTCデリバ 2種スライス(モモ・バラ) 70g	192,492	219	879.0	0.6	0.5	2.4
41	大成 馬刺しスライス生食用 40g	188,716	390	483.9	0.6	0.9	2.3
42	阿部繁孝商店 あべどり 鶏ガラ 1羽	176,308	1,877	93.9	0.6	4.2	3.6
43	オヤマ 鶏むね肉 バック 1kg	169,705	220	771.4	0.6	0.5	0.5
44	ニチレイフレッシュ 冷凍 国産 牛すじ 300g	166,290	251	662.5	0.5	0.6	1.1
45	日本ビュアフード 十和田バラ焼 250g	165,690	274	604.7	0.5	0.6	3.8
46	JA全農ミートフーズ 国産豚ロースたれ漬け 北海道のたれ屋ソラチ使用 170g	156,918	427	367.5	0.5	1.0	1.1
47	プライフーズ 鶏ガラ 冷凍 175g	154,055	1,433	107.5	0.5	3.2	5.1
48	日本ホワイトファーム 北海道産若鶏手羽さき冷凍 1kg	150,574	177	850.7	0.5	0.4	1.6
49	JA全農ミートフーズ 国産豚ロース味噌漬け 高砂長寿味噌使用 160g	149,507	404	370.1	0.5	0.9	1.1
50	共栄食肉 運河焼肉ロースジンギスカン 200g×2	146,201	136	1,075.0	0.5	0.3	0.2

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 3月19日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A 93頭	高値	3,338	2,703	2,339	-	-
		安値	2,270	2,192	2,271	-	-
		平均	2,635	2,401	2,306	-	-
		頭数	73	15	5	-	-
	雌 B -頭	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
		頭数	-	-	-	-	-
	去 A 125頭	高値	3,335	2,496	2,378	-	-
		安値	2,268	2,326	2,264	-	-
		平均	2,583	2,421	2,331	-	-
		頭数	95	25	5	-	-
去 B -頭	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B 3頭	平均	-	-	-	1,276	
	去 C 9頭	平均	-	-	-	1,288	
交雑牛	雌 B 27頭	平均	-	1,728	1,660	1,584	-
		頭数	-	11	14	2	-
	雌 C 2頭	平均	-	1,674	1,616	-	-
		頭数	-	1	1	-	-
	去 B 28頭	平均	1,859	1,718	1,652	1,615	-
		頭数	1	2	17	8	-
去 C 1頭	平均	-	-	-	1,576	-	
	頭数	-	-	-	1	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	303 395	893 940	- 223.5	(競り)	(相対)	
				-	13	64

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,306	2,037	1,741	1,712	-
	B	-	-	-	1,553	-
和 去	A	2,718	-	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,093	1,071
	C	-	-	-	-	1,060
乳 去	B	-	-	-	1,300	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	1,799	1,671	1,589	1,531	-
	C	-	-	1,521	1,525	-
交 去	B	1,781	1,631	1,613	1,598	-
	C	-	1,527	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	681	828	696	681	637
	安値	680	659	619	443	260
	平均	681	683	654	615	458
	頭数	(2)	(389)	(334)	(136)	(79)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	729	-	-	490
	安値	-	729	-	-	490
	平均	-	729	-	-	490
	頭数	(-)	(6)	(-)	(-)	(7)

[大阪食肉卸売市場] 3月19日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,528	2,423	-	-	-
(頭数)	(8)	(2)	(2)	(1)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(1)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,657	2,367	2,273	-	-
(頭数)	(4)	(1)	(1)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,868	1,715	-	-
C	-	1,610	-	-	-
交雑去 B	1,922	1,819	1,746	1,700	-
C	-	1,741	1,723	-	-
豚	-	819	787	474	478

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	3月19日	3月18日	(3月累計)
豚	72,000	69,900	921,600
成牛計	3,890	4,190	60,090
和牛雌	1,100	1,010	14,110
和牛去勢	820	960	15,830
乳牛雌	740	740	9,260
乳牛去勢	350	430	5,940
交雑雌	380	660	7,570
交雑去	500	380	7,360

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 3月19日

東京	1,583 円	(前日 1,650 円)
大阪	1,727 円	(前日 1,600 円)

[豚・全農建値] 3月19日

上	中	取引頭数	市況
687 円	662 円	1,202 頭	反発

と畜 売買	牛 37 頭	豚 108 頭	牛概況	もちあい
	牛 64 頭	豚 81 頭	豚概況	急伸

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 3月19日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	659 (659)	- (-)	6,158	-	もちあい
仙台 [中]	572 (643)	437 (600)	480	53	急反落
栃木 [地]	686 (688)	621 (645)	1,658	43	もちあい
茨城 [地]	673 (671)	654 (648)	1,465	831	もちあい
群馬 [地]	733 (726)	661 (594)	2,522	283	小反発
さいたま [中]	698 (663)	681 (644)	243	241	反発
東京 [中]	683 (697)	654 (666)	893	940	急反落
横浜 [中]	682 (681)	651 (650)	673	678	もちあい
山梨 [地]	707 (661)	658 (627)	157	95	まちまち
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	649 (643)	634 (624)	931	261	続伸
京都 [中]	657 (-)	644 (-)	75	103	もちあい
大阪 [中]	819 (733)	787 (715)	108	49	急伸
神戸 [中]	659 (630)	651 (628)	-	47	上伸
岡山 [地]	667 (669)	647 (661)	402	354	もちあい
広島 [中]	676 (651)	646 (608)	423	55	急騰
福岡 [中]	638 (637)	616 (600)	579	202	もちあい

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 3月12日～3月18日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,906,046 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,048	1,166	1,220	1,169	96,545
うで	756	778	826	788	167,959
ロース	1,112	1,145	1,188	1,148	193,972
ばら	1,157	1,217	1,295	1,213	178,791
もも	799	821	842	821	199,422
ヒレ	1,166	1,188	1,197	1,189	17,453
セット	961	1,024	1,068	1,023	1,051,904

◇近畿圏 総重量 778,872 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,188	1,288	1,361	1,281	65,137
うで	686	740	775	728	135,881
ロース	1,069	1,177	1,248	1,159	101,448
ばら	1,218	1,267	1,350	1,272	144,121
もも	714	744	826	750	170,276
ヒレ	1,080	1,188	1,291	1,185	12,582
セット	949	1,015	1,094	1,028	149,427

[食鳥正肉日経相場] 3月18日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社) ※休載

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	-	-	-	-
ムネ	-	-	-	-

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	750	801	1,050	5
ムネ	443	497	610	2

[農水省統計情報部食鳥市況] 3月17日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,049	680	550	600	650
安値	750	460	290	360	350
平均	844	523	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510
TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928
TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランク判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強化にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します